

監査公表第 3 号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項（定期監査）及び第7項（財政援助団体等監査、公の施設の指定管理者監査）の規定により執行した監査について、同条第9項の規定により、その結果を公表する。

平成 28 年 10 月 27 日

桑名市監査委員

池 田 勝 敏

城 田 直 毅

辻 内 裕 也

平成 28 年度
(前期分)

定期監査等結果報告書

桑名市監査委員

目 次

■定期監査

1	監査実施年月日及び監査の対象	1
2	監査の方法	1
3	監査の主眼	1
4	監査の結果	1
5	意見・要望	2
	(1) 地区市民センター	2
	(2) 幼稚園、小・中学校	2

■財政援助団体等監査

○財政援助団体監査

1	監査実施年月日及び監査の対象	3
2	監査の方法	3
3	監査の主眼	3
4	監査の結果	3
5	意見・要望	3
	(1) 地方独立行政法人桑名市総合医療センター	3
	(2) 桑名市老人クラブ連合会	4
6	監査対象補助金・交付金の明細	5

■定期監査

1 監査実施年月日及び監査の対象

実施年月日	監査の対象
平成28年5月17日	城南地区市民センター、在良地区市民センター
5月19日	深谷地区市民センター、大山田地区市民センター
7月6日	桑部小学校、久米小学校(同幼稚園)
7月7日	多度青葉小学校、多度幼稚園
7月12日	立教小学校(同幼稚園)、城南小学校(同幼稚園)
7月13日	長島中部小学校、長島幼稚園
7月14日	大山田東小学校、光陵中学校

*上記以外の地区市民センター、幼稚園、小・中学校については、監査調書の提出をもって監査を実施した。

2 監査の方法

平成27年度の事務事業の実施状況について、あらかじめ提出を求めた所定の監査調書に基づき、予算の執行状況、関係諸帳簿、証拠書類などとの照合、点検等を行い、各所属長等から主な事務・事業の概要の説明及び前年度指摘事項の顛末等を聴取することにより監査を実施した。

3 監査の主眼

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が適正かつ効率的、合理的に実施されているか、事務事業の執行が公正、計画的かつ法令・例規等に従って適正に行われているかを主眼とした。

なお、地区市民センターにおいては、戸籍等の交付業務について、幼稚園、小・中学校においては、予算の執行事務についてを重点項目として、監査を行った。

4 監査の結果

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理については、所定の監査調書と関係諸帳簿、証拠書類などと照合、点検したところ、概ね適正に執行、処理されていると認めた。

また、事務事業の執行についても、法令、条例、規則、規程等の定めるところに従い全般的に効率的な執行と管理が行われ、所期の成果をあげていると認めた。

なお、監査時に気付いた事務処理上の軽微な事項については、その都度口頭あるい

は文書で通知し、期日を設けて改善の顛末の報告を求め、積極的に改善するよう指示し、その結果報告の確認を行った。

5 意見・要望

(1) 地区市民センター

- ・ 戸籍・住基・印鑑証明書等受付の際に、申請書の本人確認欄等への記載漏れが散見されるので、適正な事務処理に努め本人確認は慎重に行われたい。特に、第三者による申請については、委任状等の権限書類の確認を慎重に行うよう留意されたい。
- ・ 窓口で取り扱う現金や通帳等については、保管・管理、取り扱いに十分留意されているが、今後も引き続き、事故防止の徹底に努められ、より適正な管理と遺漏のない対応を望むものである。
- ・ 地域住民の総合的な窓口として、サービスの向上や事務の効率化も含め地区市民センターのあり方について継続して検討を行われたい。

(2) 幼稚園、小・中学校

(幼稚園、小・中学校)

- ・ 魅力ある学校づくり推進事業の委託費の使途については、事業の趣旨を十分考慮し、適正な支出に努められたい。
- ・ 郵便切手の受払簿の記入に不正確な点が見受けられたので、受入と払出の状況について明確に記載し、適正な残高管理に努められたい。
- ・ 現金出納簿の記載に関して、領収書との不整合や利息の記載漏れなどが見受けられたので、適正な管理に努められたい。

(教育委員会事務局)

- ・ 魅力ある学校づくり推進事業の委託費の使途について、事業の趣旨に沿った適切な支出であるか、事業計画書や報告書等のほか必要に応じて聴き取りを行うなど、その内容の審査、指導を適切に行われたい。
- ・ 学校施設内を確認したところ、恒常的な雨漏り箇所が認められるなど、全体的に老朽化が進んでいる施設が多く見受けられるので、総合的な補修等整備に向け、今後の対応を検討されたい。

■財政援助団体等監査

○財政援助団体監査

1 監査実施年月日及び監査の対象

実施年月日	監査の対象
平成28年8月17日	地方独立行政法人 桑名市総合医療センター
平成28年8月18日	桑名市老人クラブ連合会

2 監査の方法

平成27年度の事務事業の実施状況について、事前に提出を求めた監査資料に基づき、当該補助金等に係る関係諸帳簿、証拠書類等を照合・調査する方法で当該団体事務所において監査を実施した。

3 監査の主眼

市が財政的援助を与えている団体に対し、当該補助金等に係る出納その他の事務の執行が適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼とした。

4 監査の結果

平成27年度に市が補助金等を交付した事業について、事前に提出を求めた監査資料とともに、関係諸帳簿、証拠書類等について関係者から説明を聴取して監査を実施した結果、当該事業は補助金等の交付目的に沿って執行されており、概ね適正であると認められた。

なお、監査の過程において気付いた軽微な事項については、その都度口頭あるいは文書で指導し、改善の対応を指示した。

5 意見・要望

(1) 地方独立行政法人桑名市総合医療センター

(財政援助団体)

- ・平成24年4月の設立以来、西・南・東医療センターとして病院運営が行われており、昨年には全センターの電子カルテのネットワーク化による相互閲覧など、事務の効率化や利用者サービスに向けての様々な取り組みが行われているが、経理の処理な

ど一部において、センターにより異なっている点が見受けられるので、統一について検討を行われたい。

- ・継続的に随意契約を行っている業務については、安易に契約更新を行うのではなく、仕様の見直しによる競争入札への切り替えが可能な業務がないか検討を行われたい。また、随意契約に関するガイドラインを作成するなど、随意契約の根拠を明確にされたい。
- ・市から支出される多額の運営費負担金等には市民の税金が投入されていることを念頭に置かれ、今後も、使途については、地方独立行政法人としての説明責任を果たせるよう努められたい。
- ・平成30年4月の新病院開業に向けて、累積欠損金の縮減への取り組みや新たな運営体制に関して、関係機関と十分な協議のうえ準備を進められ、地域の中核病院として市民の期待と信頼に応えるよう取り組まれたい。

(地域医療課)

- ・出資金・貸付金の法人への交付にあたり、交付決定日以前に支出が行われているので、交付決定に基づいた適正な予算執行を行われたい。
- ・法人に対しては、運営費負担金や整備費など多額の公費が支出されているので、支出にあたっては、その範囲や算定方法を明確にし、市民への説明責任を果たされるよう留意されたい。
- ・新病院開院に向けて、市民の期待に応え、地域の信頼される病院となるよう、桑名市総合医療センターと十分に連携を取って、万全な準備を行われたい。

(2) 桑名市老人クラブ連合会

(財政援助団体)

- ・連合会及び桑名、多度、長島分会の収支決算書などの経理に関する記載内容や様式が異なっているため、統一を図られたい。また、各地区単位クラブの補助事業に関する収支決算書や領収書についても、同様に整理されたい。
- ・補助金は公費から支出されていることを十分認識し、その使途については、補助対象事業の趣旨や桑名市補助金交付基準に沿った適正な支出に努められたい。また、現金出納簿には、収入額、支出額、残高等を明確に記載しておかれたい。
- ・高齢者人口が増加している中、クラブの様々な社会活動の推進により、多くの方の生きがいと健康づくりに寄与することを望むものである。

(地域介護課)

- ・補助事業が適正かつ効果的に実施されるよう、団体と協議を行うなど補助金の支給

時期について検討されたい。

- ・補助金の交付申請時や実績報告書等については、その内容を十分審査するとともに、当初の目的を達成するための指導を適切に行われたい。

6 監査対象補助金・交付金の明細

【独立行政法人桑名市総合医療センター】

補助事業名	平成27年度補助金
病院群輪番制病院運営費補助金	13,923,840円
病院事業運営費負担金	609,616,796円
病院事業運営費交付金	104,075,131円
病院整備費（出資金）	103,000,000円
器械備品整備事業貸付金	50,400,000円
事業統合費等貸付金	310,083,932円
事業統合費等交付金	373,715,000円
合計	1,564,814,699円

【桑名市老人クラブ連合会】

補助事業名	平成27年度補助金
桑名市老人クラブ連合会補助金	3,412,000円
桑名市老人クラブ助成費	4,368,400円
桑名市老人クラブ助成費（重点配分）	1,074,000円
合計	8,854,400円